

合併10周年記念企画 開催報告!!
「くりたけの原木栽培にチャレンジ」

前回の広報と共にお配りしました平成30年度苗木・種駒申込書にて募集いたしました「くりたけの植菌講習会」を4月22日(日)に開催いたしました。例年になく暑い4月の一日でしたが、森産業(株)より杉本裕介さんを講師に迎え、参加いただいた11名のみなさんと、無事にくり原木への植菌作業を終えることが出来ました。



作業中「くりの木でも植菌できるのね。前に切った時にはぼしゃって(捨てちゃって)たわ。」という声もあり、元をただせばこの企画、毎年原木をいただいている生産者の方が「今年の山はナラに交じってクリがたくさん生えている」と言っていた事から持ち上がった話、参加者の方との会話から改めてこの企画の原点を思い出し、山の恵みを無駄なく利用できた事を嬉しく思う一コマでした。



楽しみは来秋。今回ご参加いただいた皆様、たくさんくりたけを収穫できる事を期待します。

県立こども病院へあずまや寄贈

この度、農林中央金庫関東業務部が、県立こども病院(安曇野市)へ県産材ヒノキを使用したあずまやを寄贈しました。組合からも松枯れ材を利用したチップを提供しており、同院の屋根と同じ朱色で仕上げられたあずまやの足元に敷かれています。3月23日(金)に行われた寄贈式では当組合より増田専務理事もテープカットに参加いたしました。



くみ組 まつもと広域
第20号

発行 平成30年6月3日
松本広域森林組合 〒399-8102
長野県安曇野市三郷温 4000 番地
0263-77-2413
http://www.matsumoto-forest.jp



県産材を使った丸太・杭各種サイズ販売中!
筑北加工場 0263-64-3300まで



組合員のみなさまへ
組合員台帳を適切に管理するために、今一度ご確認と手続きをお願いします。
出資金額・加入の氏名の確認をしたい等、組合員登録に関するご相談は、お気軽に本所・総務課までお問い合わせください。
☎0263-77-2413

ご確認事項
※出資証券は、合併前から引き継がれています。
どなたのお名前になっていますか?
こんな方はお手続きを!!
※届出の方が死亡により生存しない。
※届出、加入の時から住所が変わっている。
こんな時もお手続きが必要です。
※山林を売買等により、売却・譲渡・取得した時
※組合以外の方に森林の伐採を依頼した時
(組合依頼の伐採等は、組合で手続きをいたします。)
以上は、
国の「森林法」に定められた義務行為です。



購買係よりお知らせ
第25回森林組合購買チラシを同封いたしました。山仕事に必要な防護衣やスパイク付きの履物類・防振手袋から林業薬剤など、幅広い分野での商品が揃っています。プロも使う品々、ぜひ一度ご利用ください。
ご注文は、筑北支所内購買係
☎0263(64)3300
訂正
広報第19号中面29改選(第5期)の理事氏名におきまして、本庄利明さんのお名前の漢字が間違っておりました。正しくは「本庄利昭」さんです。お詫びして訂正いたします。

第11回通常総代会開催

4月10日(火)に第11回通常総代会が、もくりゆう館会議室において開催されました。総代147名の出席並びに来賓多数のご臨席を頂きました。



平成29年度は、「県内森林組合系統の信頼回復に向けた行動宣言」を行い、それに基づき補助事業の実施状況を公表し、また公認会計士による内部統制の評価を実施していただきました。さて、本総代会では、総取扱高十億五千万円、経常利益六百六十万円の実績を報告いたします。しかし、



来賓者
長野県松本地域振興局 林務課長
中部森林管理局 中信森林管理署長
長野県森林組合連合会 専務理事
衆議院議員
長野県議員 丸山大輔 様
長野県森林組合連合会 専務理事 高田幸生 様
…来賓祝辞…



議決事項
第一号議案 平成29年度事業報告書、貸借対照表、損益計算書、損失処理案、注記表及び附属明細書の承認について
第二号議案 平成30年度事業計画の決定について
第三号議案 役員報酬の決定について
第四号議案 1組合員に対する貸付金の最高限度額の決定について
第五号議案 1組合員の負担する債務に対する債務保証の最高限度額及び本年度内における債務保証の最高限度額決定について
第六号議案 本年度内借入金最高限度額決定について
第七号議案 本年度内余裕金の預け入先決定について
第八号議案 定款の一部変更について
第九号議案 森林経営事業の実施について
第十号議案 森林経営規程の制定について

筑南支所新築・移転
新築移転を進めて参りました、筑南支所が完成し4月13日(金)に竣工式が執り行なわれました。
竣工式では、中村組合長・小口塩尻市長などによるテープカットが行われ、



筑南支所施設の概要
所在:塩尻市大字宗賀1797番地1-2
構造:木造合金メッキ銅板ぶき平屋建
建築面積:173.90㎡(52.50坪)
占有率:組合35%/公社65%
※所在地図はHPをご覧ください。
http://www.matsumoto-forest.jp



平成29年度決算報告書



組合員数 (単位:人)

資格区分	前期末	当期加入	当期脱退	当期末
正組合員	9,943	2	13	9,932
准組合員	199	-	-	199
計	10,142	2	13	10,131

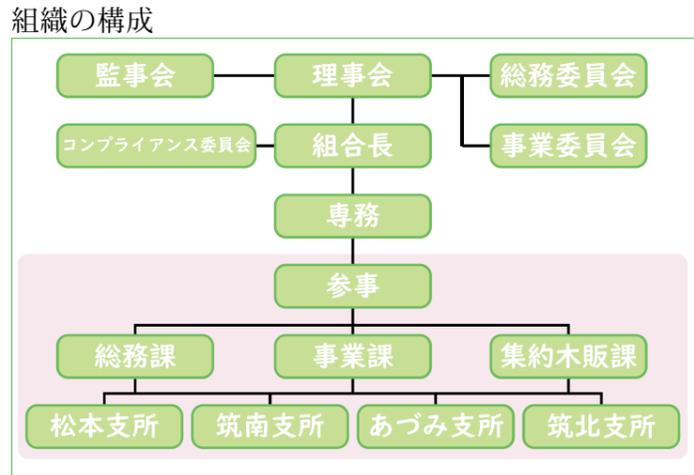


出資口数 (単位:口)

資格区分	前期末	当期増加	当期減少	当期末
正組合員	1,222,915	40	472	1,222,483
准組合員	660	-	-	660
計	1,223,575	40	472	1,223,143

貸借対照表 (単位:円)

科目	金額	科目	金額
【資産の部】		【負債の部】	
流動資産	487,027,786	流動負債	155,528,361
固定資産	70,716,885	固定負債	68,707,498
		出資金	122,314,300
		利益剰余金	211,067,712
		資本準備金	126,800
資産合計	557,744,671	負債合計	557,744,671



損益計算書 (単位:円)

科目	収益	費用	損益
I 事業損益			
指導事業	10,018,320	14,021,734	△4,003,414
販売事業	46,462,703	22,658,455	23,804,248
加工事業	15,017,896	13,688,250	1,329,646
森林整備事業	455,984,750	337,282,416	118,702,334
合計	527,483,669	387,650,855	139,832,814
II 事業管理費			
人件費		108,638,655	
旅費・交通費		762,023	
事務費		4,810,460	
業務費		3,833,738	
諸税負担金		2,029,462	
施設費		14,057,971	
雑費		414,742	
事業管理費計			134,547,051
事業利益			5,285,763
III 経常損益			
経常利益			6,614,707
IV 特別損益			
税引き前当期損失			△13,149,074
法人税、住民税及び事業税			△6,534,367
当期損失金			△7,150,867
前期繰越剰余金			0
当期末処理損失金			△7,150,876

受託事業取扱高 (単位:千円)

受託林産事業	159,511
受託販売事業	44,131
受託造林事業	322,083



『森の恵みふれあい祭り』

日時: 8月4日(土) am9:00~pm3:00

場所: 安曇野市三郷温4000番 中信木材センター (もくりゅう館)

ご来場お待ちしております♪

平成30年度事業計画



平成30年度は、昨年度策定をした組合運動方針の達成に向けて取り組みを進めます。組合員所有林の整備を重点に、経営計画の作成による計画的な森林整備と木材販売を進めます。また、木材の流通体系の構築を進めます。コンプライアンス・ガバナンス体制の強化については、法令を順守した健全な組織づくりを推進します。

損益計画 (単位:千円) 部門別計画 (単位:千円)

事業総利益	収益	費用	損益	備考
収益	531,303			
費用		399,424		
事業総利益			131,879	
事業管理費	128,635			
事業利益			3,244	
事業外損益	360			
経常利益			3,604	
特別損益	0			
税引前当期純利益			3,604	
法人税・住民税			617	
当期剰余金			2,987	
前期繰越剰余金			0	
当期末処分剰余金			2,987	

部門	収益	費用	損益	備考
指導部門	5,500	10,000	△4,500	広報誌発行イベント等
販売部門	32,470	13,333	19,137	取扱量 29,000m ³
加工部門	20,000	16,000	4,000	取扱量 400m ³
森林整備部門	473,333	360,091	113,242	
森林整備事業	221,116	155,117	65,999	間伐外 659ha
利用事業	204,476	164,526	39,950	松くい虫対策 支障木伐採等
購買事業	47,691	40,448	7,243	苗木・種駒 ペレット等
金融事業	50	0	50	
合計	531,303	399,424	131,879	

受託事業取扱高 (単位:千円)

受託林産事業	25,000
受託販売事業	240,000
受託造林事業	394,561

農中森力(もりぢから)基金第4回助成案件に決定!! 『森とともに生きる地域づくり~信州塩尻アカマツ活用モデル事業~』

農林中央金庫が取り扱うこの基金は、森林施業の今日的課題の一つである「施業集約化」や「搬出間伐等」の取り組みをさらに加速化させるため、荒廃林の再生事業の中でも特に地域の模範となり、高い波及効果が見込まれる事業や先進性のある事業に、重点的に助成を実施し、地域の中核を担う林業事業体の事業実施態勢の整備をサポートすることを目的とするものです。第4回目の今回は、全国で40件の応募の中から審査が行われ、当組合を含む8案件(合計一億九千五百万円)が選ばれました。

事業対象地は、塩尻市宗賀地区の住宅地にも比較的近いアカマツ・カラマツを主体とする里山になりますが、森林所有者の高齢化等による森林整備意欲の減退等により、森林は放置されている状況です。一方、地域内には平成27年に大型製材工場が稼働開始し、平成32年以降には大型バイオマス発電施設が稼働予定で、これらの大幅な木材需要への対応と森林整備が森林組合の急務となっています。そこで事業では、平成29年4月に森林資源の利活用を寄与することを目的として設立



今後は地元協議会を設立し、関係者の皆様のご協力をいただきながら地域森林整備のモデルとなる事業の実施を進めて参ります。

された「塩尻市森林公社」と協力して、境界明確化、所有者の合意形成等ソフト事業を行います。また、ハード事業では路網整備により機械による地引き集材・造材、小型運搬機械による運材、大型トラックによる搬入を組み合わせたシステムの開発・検証を行うとともに、地域の木材流通拠点「信州woodステーション塩尻」を活用して、A・B・C・D材の効率的な仕分け、工場への直送等を行い、総合的な川上から川下までの一貫システムの構築により、森林の再生を図る取り組みを提案いたしました。

